

福井大和屋旧蔵文書目録

柴崎 謙信

解題

本目録は、摂津国島下郡福井村の大和屋旧蔵文書を収録するものである。本文書群は、平成18年(2006年)に茨木市史編さん室が古書店から購入し、現在は茨木市立文化財資料館で収蔵している。旧茨木市史編さん室が目録を作成し、柴崎が見直しを行った。内容から福井村中株(中村)の組頭を務めた彦阪嘉七家に伝来した文書群と考えられる(註1)。

1 福井村の概要

福井村は、摂津国島下郡に属し、勝尾寺川を隔てて、中河原村の北に位置する。領主は、元和初年には、北見勝忠預の幕府領高988石余と見える。寛永-正保期(1624年-48年)には849石余が高槻藩松平康信領、139石余が勝竜寺藩永井直清領とあり、慶安2年(1649年)の直清の高槻藩入部後は、926石余が高槻領となり、幕末に至った。残りの62石余は、明暦2年(1656年)に京都所司代牧野親成役知、寛文8年(1666年)に幕府領、寛文10年(1668年)に京都所司代永井尚庸役知となるなど変遷があったが、貞享4年(1686年)に尚庸の子直敬が下野烏山に入部して以降、幕末まで永井氏領であった(『角川日本地名大辞典27 大阪府』角川書店、1983年)。

村高は、「元禄国絵図」では1023石余、「天保郷帳」は988石7斗3升8合である(「摂津国絵図(元禄)」「摂津国郷帳(天保)」国立公文書館蔵)。「旧高旧領(明治元年<1868年>)」では、内訳は高槻藩領が926石5斗6合、加納藩領が62石2斗3升2合である(木村礎校訂『旧高旧領取調帳近畿編』近藤出版社、1975年)。

2 福井大和屋旧蔵文書の概要

本文書群は計180点で、年代幅は正徳6年(1716年)から明治3年(1870年)である。彦阪嘉七家は福井村中株(中村)の百姓惣代(註2)や組頭(註3)を務めた家である。

彦阪嘉七家は、金融業を営んでいたようであり、本文書群のほとんどが借用関係の文書で構成され

ている。借主は、福井村の村役人や福井組の大工などを始めとして、安威村・宿久庄村・上野村などの島下郡内における近郊の村役人がその多くを占める。島下郡以外では、丹波国南桑田郡の南掛村(高槻藩領)の長沢家との取引を確認することができる。

註

- 1) 「(書状 先年恩借之銀子返済延引願)」(福井大和屋旧蔵文書43)の宛先に「彦阪嘉七様」とあり、また、「(包紙)」(同上55)の宛先にも「福井村彦阪嘉七様」とある。
- 2) 安政2年(1855年)12月「借用申金子之事」(上田重一家文書858)には、差出として、「福井村中株百姓惣代嘉七」と見える。
- 3) 松木俊正『福井村沿革史』(1911年)「古今人物」の「彦阪駒次郎」の項。

凡例

- ・表題 原表題を尊重し、原表題のないものは()で内容表題を補った。前欠・後欠などのあるものは〈 〉で表記した。
- ・年代・西暦 文書に記載されている和暦を記し、西暦を補った。年代の無いものは、推定年代を()で記載した
- ・干支・月・日 文書に記載されている干支・月・日を記した。
- ・作成 文書の作成者を入力し、2名以上の場合、他〇名と記した。
- ・受取 文書の受取者を入力した。
- ・形数 文書の形状・数量を記載した。

福井大和屋旧蔵文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
1	覚(卯十二月正銀かし分元利銀書上)	(近世)		亥	12		福井徳右衛門	上川原長五郎殿	状1
2	覚(卯十二月正銀かし分元利銀書上)	(近世)		子	3		大和屋嘉七取次	油屋長五郎殿	状1
3	預り申銀子之事(銀六百目)	文政10	1827	亥	2		茨木村柳屋嘉兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
4	預り申銀子之事(百九十三匁五分)	文政10	1827	亥	1		茨木村柳屋嘉兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
5	預り申銀子之事(銀六百目)	天保2	1831	卯	12		銀子預り主宿久庄村長治郎(印)	福井村徳右衛門殿	状1
6	預り申銀子之事(銀二百四十二匁)	文化13	1816	子	1		銀預り主利助(印)他1名	嘉七殿	状1
7-1	口上(文政四年七月十二日元銀之内受取之旨書付差入二付同銀子ハ齊切二相成候様御承知願ひにつき)	(近世)		寅	7		喜兵衛	大和屋嘉七殿	状1
7-2	覚(天保十四年迄元利銀書上勘定)	(天保14)	1843	卯					状1
7-3	覚(元利銀書上勘定)	(近世)		卯	12		中ノ嘉七	神田喜兵衛様	状1
7-4	覚(元利銀書上勘定)(後欠)	(近世)							状1
7-5	預り申銀子之事(市右衛門居屋敷中田一筆書入)	文政3	1820	辰	11		銀子預り主喜兵衛(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
8	預り申銀子之事(惣左衛門頼母子・徳二郎頼母子二口質二書入)	寛政1	1789	酉	11		銀預り主金屋友右衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
9	預り申銀子之事(合銀一貫五百目)	文政3	1820	辰	11		銀預主安威村政五郎(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
10	預り申銀子之事(銀六十五匁)	文政7	1824	申	12		銀預り主権右衛門(印)	嘉七殿	状1
11	一札(後急度出家相續仕来之迄も御恩わすれ申間敷につき)	文化9	1812	申	4	4	伯光(爪印)	大和屋嘉七殿并御家中様	状1
12	預り申金之事(金子一両)	文政11	1827	子	2		福井上村金預り主勤兵衛(印)他1名	福井中村嘉七殿	状1
13	預り申銀子之事(字樋谷田地質物二差入)	天明6	1786	午	12		銀預り主石や治兵衛(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
14-1	預り申銀子之事(銀三十目六分)	天保7	1836	申	4		源左衛門(印)	大和屋嘉七殿	状1
14-2	預り申銀子之事(銀二百四十匁)	天保9	1838	戌	1		銀預り主西山源左衛門(印)他4名	大和屋嘉七殿	状1
14-3	預り申銀子之事(質物二持牛一疋源助差入)	天保13	1842	寅	12		銀預り主西山質主源次郎(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
14-4	預り申銀子之事(銀百一十一匁二分)	天保4	1833	巳	12		銀預り主西山源左衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
15	預り申銀子之事(銀五百六十二匁五分)	文政11	1828	子	11		銀預り主福井村吉左衛門(印)他2名	右(福井)村大和屋嘉七殿	状1
16	預り申銀子之事(銀四十四匁五分八厘)	文政2	1819	卯	12		借用人南掛村久右衛門(印)他1名	福井村嘉七殿	状1
17	預り申銀子之事(居宅藁葺一ヶ所・敷天井釘付之分不残質入)(奥印)	文政7	1824	申	12		銀預り質主源左衛門(印)他1名	西上ノ村庄兵衛殿	状1
18	覚(申年~寅年分釘代銀勘定)	(近世)		卯	12		釜源	大和屋嘉七殿	状1
19-1	売渡シ申屋敷之事(我等所持仕屋敷高五斗三升九合)	享保19	1734	寅	7	晦	大坂南久宝寺町難波橋屋平治郎(印)他3名	福井中村権兵衛殿	状1
19-2	預り申銀子之事(合三百目)	享保8	1723	卯	12	1	はくさや源兵衛(印)	福井中村権兵衛殿	状1
19-3	預り申金之事(金一両)	文化15	1818	寅	3		南掛村借用人文右衛門(印)他1名	福井村栄次郎殿	状1
19-4	一札之事(借用銀証文之義切日二候処来ル子七月晦日迄延引願)	天保10	1839	亥	12		久兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
19-5	一札之事(貴公様へ我居宅家替差入置候につき)	天保2	1831				久兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
19-6	(覚 銭二貫文預り二付)	文政13	1830	寅	7	29	預り主久兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
19-7	家質証文之事(居宅藁葺一ヶ所・小瓦葺一ヶ所)(後欠)	(近世)							状1
19-8	預り銀子之事(銀六十五匁)	文政10	1827	亥	11		銀預り主川ノ久兵衛(印)	嘉七殿	状1
19-9	差入申質物之事(字居屋敷一ヶ所)	文政12	1829	丑	12		質地主久兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
19-10	質入証文之事(居宅瓦葺但シ敷居鴨居天井釘付之品不残)	文政11	1828	子	3		家質主中垣内源右衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
19-11	預り申年賦証文之事(銀二百目)	天保5	1834	午	12		銀預り主寺ノ忠右衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
20	相渡申一札之事(其御村方半左衛門他へ文政七年貸付につき)	天保7	1836	申	2		上野村庄兵衛悴歳助	ふくい村嘉七殿	状1
21-1	一札(岩二郎殿身分納り不申候二付貴公親代二相成につき)	文化5	1808	戊辰	5		中垣内世話方おもん(印)他1名	中垣内嘉七殿	状1
21-2	預り申事(銀五十目)	天明7	1787	未	12		銀預り主利助(印)	大和屋嘉七殿	状1
22	預り申銀子之事(銀四百目)	文化11	1814	戌	12		あい村古手や浅七(印)	福井村山和や嘉七殿	状1
23	預り申銀子之事(源右衛門頼母子落銀三百目)	文政10	1827	亥	3		銀預り主利助(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
24	覚(金三両二歩預り)	(近世)			9	27	上ノ庄兵衛	ふくい中ノ嘉七殿	状1
25	預り申銀子之事(銀一貫目)	文化9	1812	申	12		銀預り主政五郎(花押)他1名	福井村山和屋嘉七殿	状1
26	預り申銀子之事(銀九十三匁)	文政10	1827	亥	12		銀預り主福井川ノ権右衛門(印)他1名	福井大和屋嘉七殿取次	状1
27	覚(おかや持参丁銀五百目受取)	正徳6	1716	申	2	26	はくさや源兵衛(印)	おかや殿	状1
28	預り申銀子之事(銀百目)	天保6	1835	未	12		銀預り郡山村利助(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
29	預り申銀子之事(銀五十七匁五分七厘)	文政1	1818	寅	8	5	丹州南掛村借用人文右衛門(印)他1名	福井村嘉七殿	状1
30	預り申銀子之事(銀四百九十七匁九分)	天保3	1832	辰	11		銀預り主釘屋源右衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
31	あ(ママ)り申銀子之事(分銀二百目)	寛政8	1796	辰	1		銀あ(ママ)り主たの上新兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
32	預り申銀子之事(合銀百目)	寛政7	1795	卯	12	29	銀預り主川原所藤七(印)他1名	大和屋嘉七様	状1
33	預り申銀子之事(合銀三百目)	寛政9	1797	巳	7		釘屋吉兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
34	一札之事(合銭三貫文預り)	寛政8	1796	辰	12	晦	銀預り主大工宇兵衛(花押)	中垣内嘉七殿	状1
35	預り申銀子之事(銀三百匁)	(近世)		巳	1	10	米屋田兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
36	預り申銀子之事(銀百五十目)	文化8	1811	未	12		銀預り主ひのや新兵衛(印)	中垣内嘉七殿	状1
37	預り申銀子之事(銀一貫目)	文化4	1807	卯	12		銀預り主古手屋浅七(印)他1名	福井村嘉七殿	状1
38	預り申銀子之事(村方要用二付合銀四百目)	文化1	1804	子	11		銀子預り主宿久庄村百姓惣代久右衛門(印)他1名	福井村米太郎殿	状1

福井大和屋旧蔵文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
39	預り申銀子之事(銀一貫目)	寛政9	1797	巳	12		銀預り主安威村万右衛門(印)他1名	福井邑嘉七殿	状1
40	覚(人別銀并親出銀等取口銀勘定)	(近世)							状1
41	預り申銀子之事(銀三十六匁四分五厘・四十七匁)	文政11	1828	子	3		銀預り主下株新兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
42	預り申銀子之事(銀子二口合せて八十二匁)	文政11	1828	子	3		銀預り主下株新兵衛	大和屋嘉七殿	状1
43	(書状 先年恩借之銀子返済延引願)	(近世)			8	17	長沢文右衛門	彦坂嘉七様	状1
44	預り申銀子之事(銀二百五十四匁)	天保4	1833	巳	2		銀預り主大工忠左衛門(印)他2名	大和屋嘉七殿	状1
45	預り申銀子之事(銀六十四匁六分)	文政13	1830	寅	7		銀預り主西山喜右衛門(印)	大和屋嘉七殿	状1
46	預り申銀子之事(銀百目)	文政9	1826	戌	12		銀預り主大工由兵衛(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
47	覚(金二歩借用)	(近世)			7	12	預り主利八(印)	大和屋嘉七様	状1
48	借用申金子之事(金一兩、本紙出来迄借り受取につぎ)	(近世)					奉公人定吉、母妙音(印)	大和屋嘉七様	状1
49	預り申銀子之事(株要二付金百兩代二百五十八匁四分)	文政13	1830	寅	3		銀預り主作左衛門(印)	大和屋嘉七殿	状1
50-1	覚(卯年より未年迄利ノ書上)	(近世)			8				状1
50-2	口上(返済者私より為致候間銀子四百匁御かし願)	(近世)			12	10	庄助	大嘉様	状1
51	預り申銀子之事(銀六十四匁連印借用)	天保3	1832	辰	12		銀預り主釘屋吉兵衛(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
52	預り申銀子之事(銀百目)	文政8	1825	酉	10		福井村大工預り主由兵衛(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
53	預り申銀子之事(銀九十一匁七分八厘)	天保3	1832	辰	12		銀預り主西山喜右衛門(印)	大和屋嘉七殿	状1
54	(包紙「上」)	(近世)					吉、治、友		状1
55	(包紙)	(近世)			8	17	南掛村長沢文右衛門	福井村彦坂嘉七様	状1
56	借用申銀子之事(合百目)	文化15	1818	寅	1		銀預り質主寺ノ万右衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
57	(包紙)	(近世)					下村米屋太兵衛		状1
58	覚(落口勘定之上与兵衛渡銀書上)	(近世)							状1
59	預り申銀子之事(銀五百目)	文化9	1812	申	7		銀預り主金屋新蔵(印)他1名	中垣内嘉七殿	状1
60	預り申銀子之事(銀五百十目)	文化9	1812	申	12		銀預り主新兵衛(印)他1名	中垣内嘉七殿	状1
61	覚(岩吉給銀書上)	(近世)			3	9			状1
62	一札(其元殿之田地を惣左衛門頼母子質物二借用につぎ)	文化9	1812	申	12		質借主中ノ利助(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
63	預り申銀子事(質物二仏体一本差入二付銀四十五匁)	文政3	1820	辰	12		銀預り質主忠右衛門(印)	中ノ嘉七殿	状1
64	預り申銀子之事(銀百目)	文政9	1826	戌	12		銀預り主安井村吉兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
65	預り申銀子之事(合銀八百匁)	寛政6	1794	甲寅	12	25	銀預り主安威村万右衛門(印)	福井村大和屋嘉七殿	状1
66	預り申銀子之事(合銀百目)	寛政5	1793	辛丑	9		銀預り主福井村かさ屋善右衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
67	添一札之事(文政七年其御村方三人へ銀子貸付につぎ)	天保4	1833	辰	1		譲り主上野村庄兵衛(印)	福井村嘉七殿	状1
68	預り申銀子之事(合銀百目)	文政8	1825	酉	12		銀借主権右衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
69	預り申銀子之事(二百五十目)	天明6	1786	申	11		預り主奥常吉兵衛(印)他1名	中垣内大和屋嘉兵衛殿	状1
70	預り申銀子之事(銀六十五匁)	文政13	1830	寅	12		銀預り主遍照寺(印)大進(花押)他1名	大和屋嘉七殿	状1
71	田地質物証文之事(字セから田・中田二筆質物二差入につぎ)	文政11	1828	子	12		質主[]他2名	同村庄兵衛殿	状1
72	覚(天保三年十一月借銀利足書上)	(近世)					金屋源右衛門		状1
73-1	預り申金子之事(金一兩)	明治3	1870	午	9		金預り主徳兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-2	預り申銀子之事(金二兩)〔後欠〕	(近世)							状1
73-3	覚(金二兩受取)	(近世)			丑	7	寺垣内直治郎	嘉七様	状1
73-4	預り申金子之事(金二兩)	(近世)			丑	7	銀預り主猶治郎(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-5	覚(元利銀勘定)	(近世)			亥	7	大和屋嘉七取次	万屋惣左衛門様	状1
73-6	覚(金子勘定)	(近世)							状1
73-7	覚(銀子受取)〔後欠〕	(近世)							状1
73-8	預り申銀子之事(銀四兩)	元治2	1865	丑	1		銀預り主利助(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-9	覚(金一兩借用)	(近世)					寺ノ次郎兵衛(印)	中ノ嘉七様	状1
73-10	(包紙「式通入」)	文久3	1863	亥	12		寺ノ治兵衛他1名		状1
73-11	覚(字株木谷一ヶ所売渡シ)	(近世)			丑	2	下ノ義兵衛(印)	中ノ嘉七殿	状1
73-12	預り申銀子之事(銀五百三十二匁)	元治1	1864	子	11		銀預り主下株義兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-13	預り申銀子之事(銀三百五十匁連印借用)	元治1	1864	子	9		銀子預り主八蔵(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
73-14	売渡シ端書之事(重戸棚・長だんす)	明治1	1868	辰	12		笠屋儀助(印)	大和屋嘉七様・中人猶治郎様	状1
73-15	預り申銀子之事(銀百匁)	文久2	1862	戌	1	8	銀預り笠屋儀助(印)	大和屋嘉七様	状1
73-16	売渡シ端書之事(字懸ヶ谷廿八番)	万延1	1860	申	10	25	福井村役人	寺ノ儀助殿	状1
73-17	預り申金床之事(目方二十目)	文久1	1861	酉	11		金床預り主伊八(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
73-18	覚(銀子書上)	(近世)			午	12	大和屋嘉七	おくノ久蔵様	状1
73-19	覚(金三歩六十三匁七分受取)	(近世)			寅	5	おくノ久蔵	大和屋嘉七殿	状1
73-20	覚(かり銀書上)	(近世)					重右衛門	嘉七様	状1
73-21	預り申銀子之事(銀二百五十目)	安政6	1859	未	12		銀預り主安威村久蔵(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
73-22	預り申銀子之事(銀二百目)	天保6	1835	未	閏7		銀預り主奥ノ久蔵(印)他2名	大和屋嘉七殿	状1
73-23	預り申銀子之事(銀六十五匁)	天保14	1843	卯	1		銀預り主安威村久蔵(印)他2名	福井村中ノ嘉七殿	状1
73-24	覚(金五兩受取借用)	天保12	1841	丑	12	29	金屋庄助(印)	大和屋嘉七様	状1
73-25	覚(金十兩受取)	(近世)			酉	7	金屋庄助(印)	大和屋嘉七様	状1
73-26	覚(金五兩受取)	(近世)			卯	12	金屋庄助(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-27	口上(五兩御かし願・金五兩受取覚)	(近世)			午	12	庄助(印)	大和屋嘉七様	状1
73-28	覚(元利銀勘定)	(近世)							状1
73-29	(包紙「証文式通入」)	(近世)					藤藏・庄助		状1
73-30	預り申米之事(米四斗)	天保8	1837	酉	7		米預り主喜助(印)他2名	大和屋嘉七殿	状1
73-31	預り申銀子之事(銀百九匁二分六厘)	天保7	1836	申	8		銀預り主福井上村喜助他2名	大和屋嘉七殿	状1
73-32	(包紙「証文入」)	(近世)					治兵衛・惣右衛門		状1

福井大和屋旧蔵文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
73-33	預り申銀子之事(銀二百七十匁二分壹 り連印借用)	天保4	1833	巳	11		銀預り主石屋治兵衛(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
73-34	預り申銀子之事(銀百二十五匁)	天保12	1841	丑	7		銀預り主治兵衛(印)	嘉七殿	状1
73-35	預り申銀子之事(銀五十八匁五分、二 十九匁五分)	天保9	1838	戌	12		銀預り主石屋治兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-36	譲り証文之事(銀預ヶ主善兵衛返済銀 之内二百目につき)	嘉永7	1854	寅	12		証文譲り主右衛門(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-37	一札之事(嘉永二年十二月当村治兵 衛・源七連印借用之処証文其元へ相 渡し銀子取替へ被下受取)	嘉永2	1849	酉	12		清水屋久右衛門(印)	高木半兵衛殿	状1
73-38	譲り証文之事(嘉永二年十二月銀預り 主治兵衛・源七借用証文)	嘉永7	1854	寅	12		証文譲り主右衛門(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-39	預り申連印之事(金五両)	嘉永2	1849	酉	12		銀預り主治兵衛(印)他1名	清水屋久右衛門殿	状1
73-40	借用申銀子之事(銀五十目)	嘉永5	1852	子	12		安威村八十八(印)	福井村嘉七殿	状1
73-41	覚(金三両預り)	弘化(4)	1847	未	12		郡村中屋定右衛門	大和屋嘉七様	状1
73-42	預り申銀子之事(金三両)	嘉永1	1848	申	7		郡村預り主定右衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
73-43	乍恐上(当村嘉七儀同村内久右衛門 相手取預銀滞出入願上につき)	(近世)					庄屋重兵衛	御奉行様	状1
73-44	乍恐御訴訟(願人福井村嘉七より同村 久右衛門・藤藏二係ル預銀滞出入に つき)〈後欠〉	(近世)							状1
73-45	預り申銀子之事(銀三百目)	弘化4	1847	未	1		銀預り主津之国屋仙助(印)1名	大和屋嘉七殿	状1
73-46	預り申手形証文之事(金一両)	弘化4	1847	未	5	28	専念寺園道(印)	大和屋嘉七様	状1
73-47	預り申銀子之事(銀一貫目)	弘化4	1847	未	1		銀預り主大黒屋清五郎(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-48	預り申銀子之事(銀三百二十目)	弘化3	1846	午	1		銀子預り主小空屋武助(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-49	(覚 巳年十二月証文渡銀勘定)	(近世)			巳	12			状1
73-50	預り申銀子之事(銀一貫目)	弘化2	1845	巳	12		銀預り主平野屋藤藏(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-51	預り申銀子之事(銀百六十目連印借 用)	文久1	1861	酉	12		銀子預り主上村和助他2名	大和屋嘉七殿	状1
73-52	預り申銀子之事(銀百五十目連印借 用)	弘化2	1845	巳	12		銀預り主十一村和助(印)他2名	大和屋嘉七殿	状1
73-53	覚(元利銀勘定)	(近世)		亥	2	14	大和屋嘉七	塩田庄助様	状1
73-54	預り申銀子之事(銀三貫八百九十目連 印借用・下書)	嘉永3	1850	戌	12		銀預り主同村庄助他2名	大和屋嘉七殿	状1
73-55	(包紙「上」)	(近世)					福井村塩田		包紙1
73-56	(包紙「証文入壺」)	(近世)					塩田、塩田庄助、請人六右衛門		包紙1
73-57	預り申銀子之事(銀二貫目連印借用 〈後欠〉)	(近世)							状1
73-58	預り申銀子之事(銀六十四匁六分)	天保15	1844	辰	12		銀預り主西山与兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-59	預り申銀子之事(銀五百目)	文政13	1830	寅	12		銀預り主西山与兵衛(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
73-60	預り申銀子之事(銀六十二匁五分連印 借用)	天保12	1841	丑	12		銀預り主金屋惣右衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
73-61	預り申銀子之事(銀六十二匁五分)	天保12	1841	丑	8		銀預り主金屋惣右衛門(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-62	(覚 元高之内嘉七分書上)	(近世)							状1
73-63	(覚 人別銀子書上)	(近世)							状1
73-64	預り申銀子之事(銀一貫八百目)	天保14	1843	卯	12		銀子預り主安威村治兵衛(印)	福井村嘉七殿	状1
73-65	預り申銀子之事(銀三十二匁四分)	天保14	1843	卯	2		銀預り主宿久庄鳥羽村忠兵衛 (印)	福井村嘉七殿	状1
73-66	預り申米之事(米四斗)	天保11	1840	丑 (ママ)	2		米預り主上ノ政七(印)他1名		状1
73-67	覚(卯年~午年分利足寄)	(近世)		未	1	6	大和屋嘉七	上野仁三郎様・大塚庄兵衛様	状1
73-68	預り申銀子之事(銀百目)	天保11	1840	子	12		銀預り主上野村義兵衛(印)他1名	福井村嘉七殿	状1
73-69	借用申金子之事(金一両)	天保11	1840	子	12		借主福井村幸助(印)	同(福井)村卯之松殿	状1
73-70	土蔵質物証文之事(銀子三百目借用 につき)	天保7	1836	申	3		質主福井上村治郎兵衛(印)他2 名	同(福井)村嘉七殿	状1
73-71	(包紙「証文入ル」)	(近世)					ひノ上善兵衛		包紙1
73-72	預り申銀子之事(銀五十目三十一匁四 分)	天保4	1833	巳	12		銀預り主善兵衛(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
73-73	質入証文之事(字垣そへ中畑質物二差 入につき)〈奥印〉	天保9	1838	戌	12		銀預り主質入主善兵衛(印)	大和屋嘉七殿	状1
73-74	覚(金三両受取)	(近世)		酉	12	29	北本屋久三郎	嘉七様	状1
73-75	覚(金子・小屋・銭請取)	(近世)		卯	12	26	茂助	嘉七様	状1
73-76	預り申銀子之事(銀三百六十一匁二 分)〈後欠〉	(近世)							状1
73-77	預り申銀子之事(銀六十三匁二分)	天保7	1836	申	1		銀預り主安右衛門(印)他1名	大和屋嘉七殿	状1
73-78	預り申銀子之事(銀六十三匁)	天保6	1835	申 (ママ)	2		銀預り主寺垣内民藏(印)	大和屋嘉七殿	状1
74	御祝儀覚帳(きる)	文化14	1817	丁丑	2	4			横1
75	祝儀諸入用覚帳・仲人礼目録	(近世)							横1
76	目口(録)覚帳(帳)	(近世)							横1
77	居屋敷地請負証文之事(福井村亀太 郎所持居屋敷中畑)	文政8	1825	酉	12		福井村請負人と右衛門(印)他1 名	上野村庄兵衛殿	状1
78	家質証文之事(居屋しき・居宅・味曾部 家・小家二ヶ所・土蔵)	文政8	1825	酉	12		福井村銀預り家質主亀太郎(印) 他2名	上野村庄兵衛殿	状1
79	一札之事(善兵衛不勝手二付居屋敷 井田畑ハ頼母子質二書入有之、嘉兵 衛方より頼母子儀ハ請合被下候事)	明和5	1768	子	2		阿威(ママ、安威)村重兵衛他(印) 他9名	ふくい村嘉兵衛殿	状1
80	差入申質物之事(字居屋敷一ヶ所)〈後 欠〉	(近世)							状1
81	借用申銀子之事(銀四百匁)〈後欠〉	天保2	1831	卯	12		銀預り主福井上村[](印)		状1
82	(覚 年別利足銀書上并元利銀勘定) 〈前欠〉	(近世)		卯	12		中ノ嘉七	中ノ善兵衛殿	状1
83	(覚 銀子預り)〈前欠〉	(近世)		亥	7	30	銀子預り人惣左衛門(印)	嘉七殿	状1
84	(断簡)	(近世)					庄屋六太郎(印)	大和屋嘉七殿	断簡1